

断面図 提出前チェックリスト

課題名：

氏名：

提出日：

1 切る場所と記号

- ☐ 見せたい所を通っている
階段・吹き抜け・高さが変わる所のどれかを通す
- ☐ 平面図に切断線と記号がある
一点鎖線＋「A」「A'」＋見る向きの矢印
- ☐ 矢印の向きと断面図の左右が合っている
西を見る断面なら、左が南・右が北
- ☐ 切断記号と図面名がそろっている
平面図のA-A'＝「A-A'断面図」

2 高さ寸法

- ☐ GL・FL・軒高・最高高さが立面図と同じ
立面図の数字をそのまま使う
- ☐ 階高と天井高（CH）の寸法が入っている
居室の天井高は2.1m以上（建築基準法施行令21条）
- ☐ 階段の段数×蹴上げ＝階高になっている
住宅は蹴上げ23cm以下・踏面15cm以上（同23条）
- ☐ 屋根の勾配と最高高さが立面図と合っている
例：4寸勾配なら、水平3,640で1,456上がる
- ☐ 通り芯の記号と横の寸法が平面図と合っている
Y1・Y2・Y3などの番号と間隔

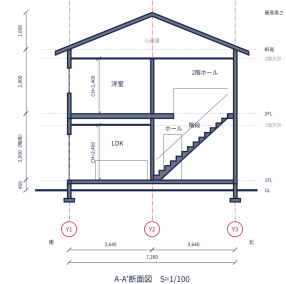
3 線と表現

- ☐ 切断面は太線、見えがかりは細線
「切れている？見えているだけ？」で判断
- ☐ GLがいちばん太い線になっている
細線：太線：極太線＝1：2：4（JIS A 0150）
- ☐ 窓・ドアの位置と高さが他の図面と合っている
切断線が通る窓は壁を切り欠いて描く
- ☐ 見えがかりを描きすぎしていない
部屋の広さが伝わる最低限でOK

4 仕上げ

- ☐ 室名・図面名・縮尺が入っている
例：A-A'断面図 S=1/100
- ☐ 課題文の指定を満たしている
枚数・縮尺・切断面の塗り・矩計図の有無

見本：A-A'断面図



線の描き分け

- 極太線：GL
- 太線：切断面
- 細線：見えがかり・寸法

迷ったら

切る場所は、いちばん見てほしい部分を通すのが基本。まずは階段を通してみましょう。

描き方の手順はこちら



断面図の書き方 | 10ステップ